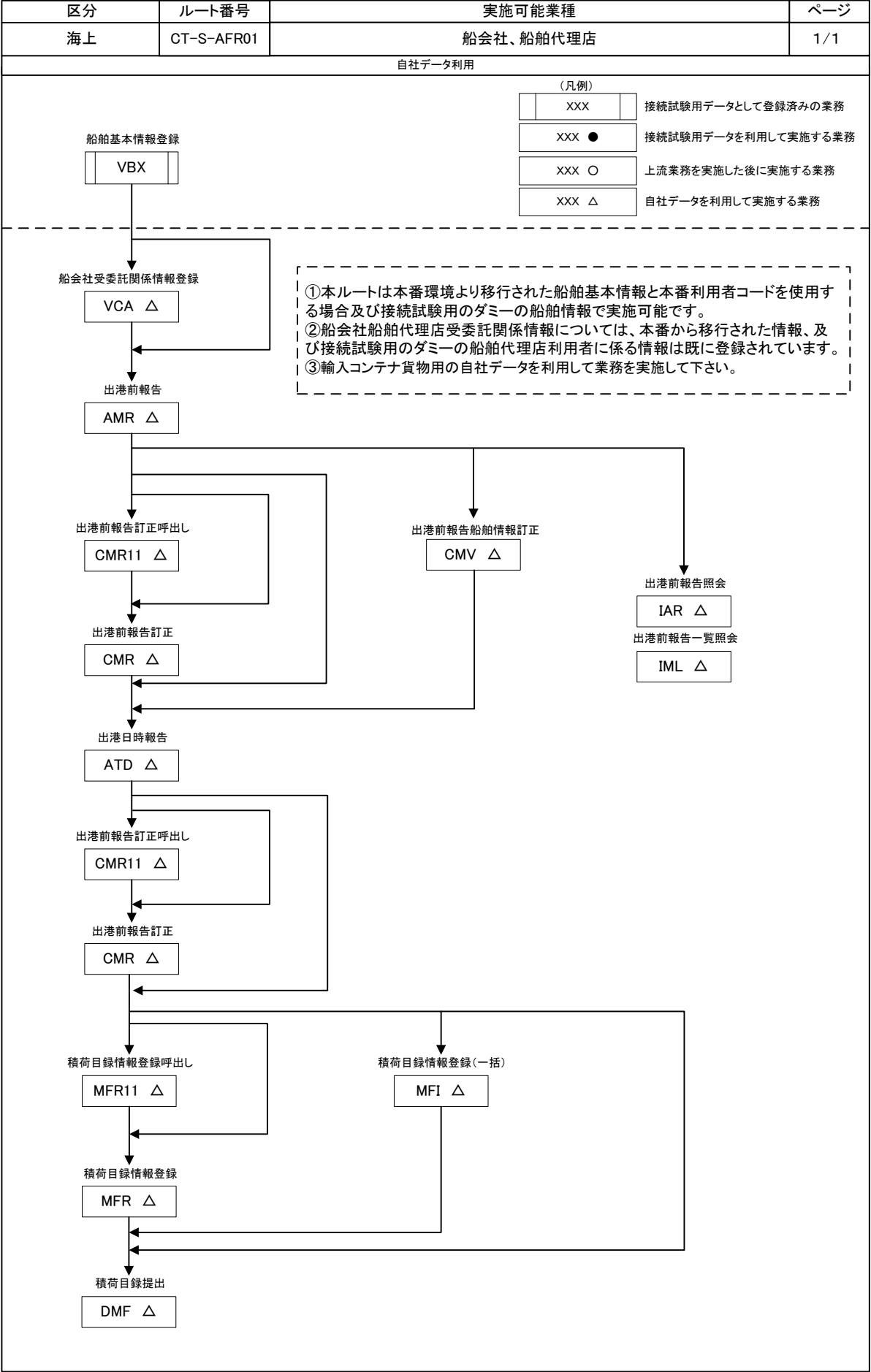


接続試験 実施可能業務



接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ								
海上	CT-S-AFR02	船会社、船舶代理店	1/1								
接続試験データ利用											
船舶基本情報登録 VBX ↓ 船会社受委託関係情報登録 VCA △ ↓ 出港前報告 AMR △ ↓ 出港日時報告 ATD △ ↓ 積荷目録情報登録 MFR △ ↓ 出港前報告B/L関連付け BLL △ ↓ 積荷目録提出 DMF △ (凡例) <table><tr><td>XXX</td><td>接続試験用データとして登録済みの業務</td></tr><tr><td>XXX ●</td><td>接続試験用データを利用して実施する業務</td></tr><tr><td>XXX ○</td><td>上流業務を実施した後に実施する業務</td></tr><tr><td>XXX △</td><td>自社データを利用して実施する業務</td></tr></table> ①本ルートは本番環境より移行された船舶基本情報と本番利用者コードを使用する場合及び接続試験用のダミーの船舶情報で実施可能です。 ②船会社船舶代理店受委託関係情報については、本番から移行された情報、及び接続試験用のダミーの船舶代理店利用者に係る情報は既に登録されています。 ③輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して業務を実施して下さい。 BLL業務でセパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分MFR業務を実施しておく。				XXX	接続試験用データとして登録済みの業務	XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務	XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務	XXX △	自社データを利用して実施する業務
XXX	接続試験用データとして登録済みの業務										
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務										
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務										
XXX △	自社データを利用して実施する業務										

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR03	船会社	1/1
接続試験用データ利用			
出港前報告(ハウスB/L) AHR 出港前報告事前通知 CDN01 出港前報告 AMR ● DNU通知 (凡例) XXX 接続試験用データとして登録済みの業務 XXX ● 接続試験用データを利用して実施する業務 XXX ○ 上流業務を実施した後に実施する業務 XXX △ 自社データを利用して実施する業務 接続試験データ用は、輸入コンテナ貨物として破線より上の業務が事前実施されています。 破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。			

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ												
海上	CT-S-AFR04	船会社、船舶代理店	1/1												
接続試験データ利用															
船舶基本情報登録 VBX ↓ 船会社受委託関係情報登録 VCA ↓ 出港前報告 AMR ↓ 出港日時報告 ATD ↓ 積荷目録情報登録 MFR ↓ 積荷目録提出 DMF ↓ 出港前報告事前通知 CDN01 ↓ 船卸許可申請呼出し DNC11 ● ↓ 船卸許可申請 DNC ○ (凡例) <table><tr><td>XXX</td><td></td><td>接続試験用データとして登録済みの業務</td></tr><tr><td>XXX</td><td>●</td><td>接続試験用データを利用して実施する業務</td></tr><tr><td>XXX</td><td>○</td><td>上流業務を実施した後に実施する業務</td></tr><tr><td>XXX</td><td>△</td><td>自社データを利用して実施する業務</td></tr></table> 接続試験用データは、輸入コンテナ貨物として破線より上の業務が事前の実施されています。破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。				XXX		接続試験用データとして登録済みの業務	XXX	●	接続試験用データを利用して実施する業務	XXX	○	上流業務を実施した後に実施する業務	XXX	△	自社データを利用して実施する業務
XXX		接続試験用データとして登録済みの業務													
XXX	●	接続試験用データを利用して実施する業務													
XXX	○	上流業務を実施した後に実施する業務													
XXX	△	自社データを利用して実施する業務													

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR05	NVOCC	1/1

自社データ利用

(凡例)

	XXX	
--	-----	--

接続試験用データとして登録済みの業務

XXX ●

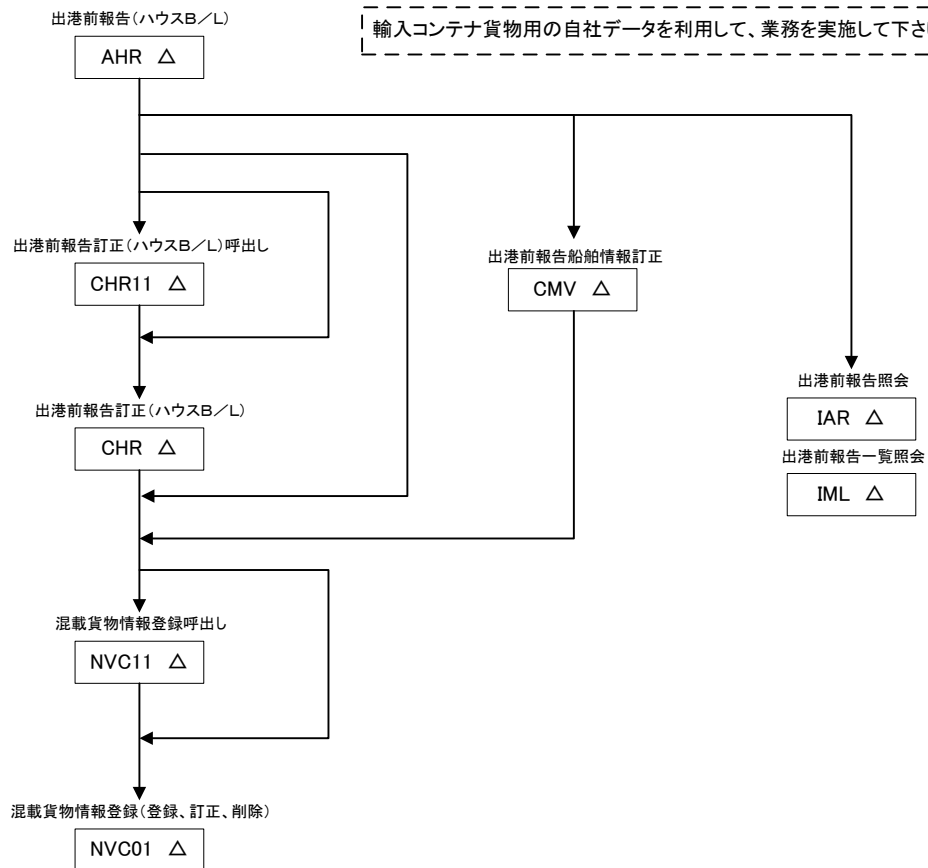
接続試験用データを利用して実施する業務

xxx ○

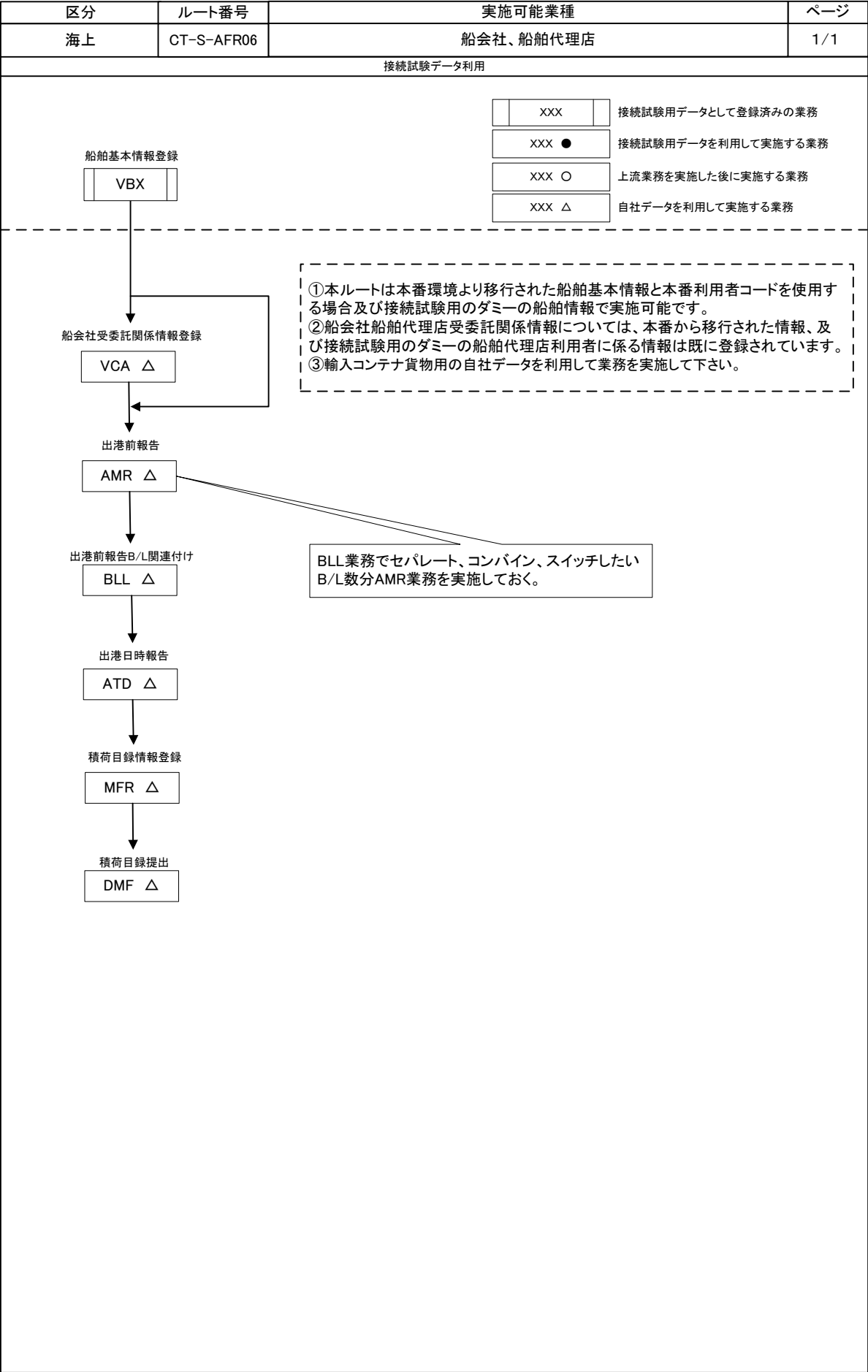
上流業務を実施した後に実施する業務

XXX	△
-----	---

自社データを利用して実施する業務



接続試験 実施可能業務



接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR07	SP／申請者 (Carrier、Shipping Agent)	1 / 1
自社データ利用			
(凡例) XXX 接続試験用データとして登録済みの業務 XXX ● 接続試験用データを利用して実施する業務 XXX ○ 上流業務を実施した後に実施する業務 XXX △ 自社データを利用して実施する業務 ①輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して、業務を実施して下さい。 ②BLL業務を実施する場合は、セパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分AMR業務を実施して下さい。 出港前報告 AMR △ 出港前報告訂正 CMR △ 出港前報告B/L関連付け BLL △ 出港前報告船舶情報訂正 CMV △ 出港前報告一覧照会 IML △ 出港日時報告 ATD △			

①輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して、業務を実施して下さい。

②BLL業務を実施する場合は、セパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分AMR業務を実施して下さい。

出港前報告

AMR △

出港前報告訂正

CMR △

出港前報告B/L関連付け

BLL △

出港前報告船舶情報訂正

CMV △

出港前報告一覧照会

IML △

出港日時報告

ATD △

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ												
海上	CT-S-AFR08	SP／申請者 (Carrier、Shipping Agent)	1 / 1												
自社データ利用															
出港前報告 (ハウスB／L) AHR ↓ 出港前報告事前通知 CDN01 ↓ 出港前報告 AMR ● ↓ DNU通知 (凡例) <table><tr><td>XXX</td><td></td><td>接続試験用データとして登録済みの業務</td></tr><tr><td>XXX ●</td><td></td><td>接続試験用データを利用して実施する業務</td></tr><tr><td>XXX ○</td><td></td><td>上流業務を実施した後に実施する業務</td></tr><tr><td>XXX △</td><td></td><td>自社データを利用して実施する業務</td></tr></table> 「接続試験データ用は、輸入コンテナ貨物として破線より上の業務が事前に実施されています。」 「破線より上に記載されている全ての業務に関しては、実施する必要がありません。」				XXX		接続試験用データとして登録済みの業務	XXX ●		接続試験用データを利用して実施する業務	XXX ○		上流業務を実施した後に実施する業務	XXX △		自社データを利用して実施する業務
XXX		接続試験用データとして登録済みの業務													
XXX ●		接続試験用データを利用して実施する業務													
XXX ○		上流業務を実施した後に実施する業務													
XXX △		自社データを利用して実施する業務													

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-AFR09	SP／申請者(NVOCC)	1/1
自社データ利用			
(凡例) XXX 接続試験用データとして登録済みの業務 XXX ● 接続試験用データを利用して実施する業務 XXX ○ 上流業務を実施した後に実施する業務 XXX △ 自社データを利用して実施する業務 出港前報告(ハウスB/L) AHR △ ①輸入コンテナ貨物用の自社データを利用して、業務を実施して下さい。 ②BLL業務を実施する場合は、セパレート、コンバイン、スイッチしたいB/L数分AHR業務を実施して下さい。 出港前報告訂正(ハウスB/L) CHR △ 出港前報告船舶情報訂正 CMV △ 出港前報告B/L関連付け BLL △ 出港前報告一覧照会 IML △			